

## 新高1生のみなさんへ

いよいよ高校入学の日が迫ってきました。しばらくのんびり過ごしていて、英語の感覚が鈍ってしまった人もいるのではないのでしょうか。本テキストは、高校英語を学習していく準備体制を整えるため、中学時代の学習項目の総復習ができるように編集されています。必ずすべての問題にトライしてください。そして間違えた設問はしっかりと見直し、「同じ誤りはくり返さない」状態をつくりましょう。そうすれば、きっと4月にはよいスタートが切れるはずです。Good luck!

(著者) 藤戸英行

### 本書の使い方

#### 1. 中学の総復習

中学の3年間で学習した内容を復習できるように、文法項目をもとに20のレッスンから構成しました。\*印が付いている語句は脚注（「語句のヒント」）を参照できます。高校英語の学習を始める前に、今までの総復習をして基礎力を養成しておきましょう。

#### 2. 高1へのチャレンジ

高校英語で学ぶ学習事項の中から「仮定法」を取り上げました。冒頭にわかりやすく解説を載せてありますので、よく読んでから「力試し」のつもりで問題を解いてみましょう。

#### 3. 解答・解説

解答のページには、一目で到達度がわかるようにチェック欄を設けました。解説のページでは問題文の訳と重要なポイントの説明を掲載しました。答え合わせをした後は必ず読んで、基礎力を確実に身につけてください。

## 目

## 次

Lesson 1	be 動詞と一般動詞	4
Lesson 2	be 動詞と一般動詞 2 (命令文を含む)	6
Lesson 3	助動詞	8
Lesson 4	進行形	10
Lesson 5	受動態	12
Lesson 6	完了形	14
Lesson 7	不定詞	16
Lesson 8	分詞	18
Lesson 9	動名詞	20
Lesson 10	疑問詞	22
Lesson 11	付加疑問文・間接疑問文	24
Lesson 12	名詞・代名詞・冠詞	26
Lesson 13	形容詞・副詞	28
Lesson 14	比較	30
Lesson 15	関係代名詞	32
Lesson 16	接続詞	34
Lesson 17	前置詞	36
Lesson 18	it の特別用法	38
Lesson 19	対話文	40
Lesson 20	長文読解	42
❖ 高1へのチャレンジ ❖		
	仮定法	44
付録		
	辞書を引いてみよう	46

## Lesson 1 be 動詞と一般動詞

- 1 英文中の \_\_\_\_\_ に入れるのに適切な be 動詞を次の中から選んで入れなさい。ただし、どれも一度しか使えないものとします。また、文頭にくるときは大文字にして入れること。

be      am      are      is      was      were

- (1) He \_\_\_\_\_ sick in bed yesterday.
- (2) My son will \_\_\_\_\_ a good engineer \*in the future.
- (3) Mary and Yumi \_\_\_\_\_ good friends now.
- (4) \_\_\_\_\_ you happy then?
- (5) "Excuse me. Are you free now?" "Yes, I \_\_\_\_\_."
- (6) How \_\_\_\_\_ she doing \*these days?

- 2 次の英文を ( ) 内の指示に従って書きかえるときに、\_\_\_\_\_に入る語を記入しなさい。

- (1) They \*had a good time at the party. (疑問文に)  
\_\_\_\_\_ they \_\_\_\_\_ a good time at the party?
- (2) My mother \*is good at playing the piano. (否定文に)  
My mother \_\_\_\_\_ good at playing the piano.
- (3) They \*belong to our baseball club. (Shohei を主語にした文に)  
Shohei \_\_\_\_\_ to our baseball club.
- (4) My grandfather didn't buy me a watch on my birthday. (肯定文に)  
My grandfather \_\_\_\_\_ me a watch on my birthday.
- (5) I keep my room clean. (否定文に)  
I \_\_\_\_\_ my room clean.
- (6) She studies English very hard. (否定文に)  
She \_\_\_\_\_ English very hard.
- (7) "Are you busy now?" "Yes, I am." (否定の疑問, 否定の答えに)  
"\_\_\_\_\_ you busy now?" "No, I \_\_\_\_\_."

### 語句のヒント

- 1 (2) in the future 「将来」 (6) these days 「このごろ」  
2 (1) have a good time 「楽しいときを過ごす」 (2) be good at ... 「…が得意である」  
(3) belong to ... 「…に属す; …の一員である」

3 ( ) 内の動詞を適切な形になおして、英文の \_\_\_\_\_ に入れなさい。

- (1) “Ms. Smith \_\_\_\_\_ in this town.” “Oh, does she?” ( live )
- (2) Her sister \_\_\_\_\_ French every day when she was young. ( study )
- (3) You \_\_\_\_\_ very happy when you heard the news. ( look )
- (4) My family \_\_\_\_\_ to the lake last summer. ( go )
- (5) I \_\_\_\_\_ up very early this morning. ( get )
- (6) My father \_\_\_\_\_ his car every Sunday, doesn’t he? ( wash )
- (7) I \_\_\_\_\_ a \*purse on the road and \*picked it up. ( find )

4 日本文の意味になるように、英文中の \_\_\_\_\_ に適切な語を入れなさい。

- (1) 「昨日は疲れていたの?」「いいえ、そんなことはありません」  
“ \_\_\_\_\_ tired yesterday?” “No, I \_\_\_\_\_ .”
- (2) 駅の近くに映画館がありました。  
\_\_\_\_\_ a movie theater near the station.
- (3) 太陽は私たちに光と熱を与えてくれる。  
The sun \_\_\_\_\_ light and heat.
- (4) 君はそのサッカー選手が好きだったの?  
\_\_\_\_\_ you \_\_\_\_\_ the soccer player?
- (5) 君のお母さんはパソコンの使い方を知っていますか。  
\_\_\_\_\_ your mother \_\_\_\_\_ how to use a PC?
- (6) 私たちは赤ちゃんをタクヤと名付けるつもりです。  
We \_\_\_\_\_ \*going to \_\_\_\_\_ our baby Takuya.
- (7) 君はこの文の意味を理解していますか。  
\_\_\_\_\_ you \_\_\_\_\_ the meaning of this sentence?

#### 語句のヒント

- 3 (7) purse 「財布」 pick it up 「それを拾う」  
4 (6) be going to - 「～するつもりだ」

## 解答一覧

## Lesson 1 be 動詞と一般動詞

- 1 ☐ (1) was ☐ (2) be  
☐ (3) are ☐ (4) Were  
☐ (5) am ☐ (6) is
- 2 ☐ (1) Did / have ☐ (2) isn't  
☐ (3) belongs ☐ (4) bought  
☐ (5) don't keep ☐ (6) doesn't study  
☐ (7) Aren't / am not
- 3 ☐ (1) lives ☐ (2) studied  
☐ (3) looked ☐ (4) went  
☐ (5) got ☐ (6) washes  
☐ (7) found
- 4 ☐ (1) Were you / wasn't  
☐ (2) There was  
☐ (3) gives us  
☐ (4) Did / like  
☐ (5) Does / know  
☐ (6) are / name  
☐ (7) Do / understand

## Lesson 2 be 動詞と一般動詞 2 (命令文を含む)

- 1 ☐ (1) go ☐ (2) Be  
☐ (3) Don't ☐ (4) Take  
☐ (5) Don't ☐ (6) or  
☐ (7) and
- 2 ☐ (1) turned / 急に寒くなった  
☐ (2) ask / 先生に質問をしますか  
☐ (3) make / 眠くなるでしょう  
☐ (4) tell / 教えてください  
☐ (5) call / パパと呼びますか  
☐ (6) says / によると
- 3 ☐ (1) teaches ☐ (2) to  
☐ (3) call ☐ (4) make  
☐ (5) for ☐ (6) send
- 4 ☐ (1) said / Be ☐ (2) asked / to  
☐ (3) hope ☐ (4) made  
☐ (5) don't / open

## Lesson 3 助動詞

- 1 ☐ (1) speak ☐ (2) May

- ☐ (3) must ☐ (4) Shall  
☐ (5) Can ☐ (6) had to  
☐ (7) will be

- 2 ☐ (1) Can / type ☐ (2) Is she  
☐ (3) won't ☐ (4) Should I  
☐ (5) have to ☐ (6) will be / to  
☐ (7) Will / to

- 3 ☐ (1) (f) ☐ (2) (d)  
☐ (3) (a) ☐ (4) (c)  
☐ (5) (e) ☐ (6) (b)

- 4 ☐ (1) Can he / can't [cannot]  
☐ (2) must  
☐ (3) had to  
☐ (4) Will you [Can you, Would you, Could you]  
☐ (5) Can [May] I

## Lesson 4 進行形

- 1 ☐ (1) studying ☐ (2) are  
☐ (3) were ☐ (4) am  
☐ (5) was ☐ (6) stands  
☐ (7) was standing
- 2 ☐ (1) are swimming ☐ (2) Is / playing  
☐ (3) Is your daughter ☐ (4) wasn't playing  
☐ (5) wasn't ☐ (6) Were you  
☐ (7) Was / reading
- 3 ☐ (1) talking ☐ (2) doing  
☐ (3) studying ☐ (4) planning  
☐ (5) going ☐ (6) feeling
- 4 ☐ (1) are dancing  
☐ (2) Is / playing / she is listening  
☐ (3) were / playing / We were playing  
☐ (4) am trying  
☐ (5) is leaving

## Lesson 5 受動態

- 1 ☐ (1) spoken ☐ (2) was  
☐ (3) were ☐ (4) in  
☐ (5) of ☐ (6) from  
☐ (7) excited ☐ (8) are taught
- 2 ☐ (1) loved by ☐ (2) was made  
☐ (3) use *kanji* ☐ (4) called / "Godzilla"  
☐ (5) Was / written ☐ (6) Did / break  
☐ (7) is taught / We / taught

- 3 ☐ (1) right ☐ (2) What  
☐ (3) are ☐ (4) about  
☐ (5) wrong
- 4 ☐ (1) イ ☐ (2) エ  
☐ (3) ウ ☐ (4) ア

### Lesson 20 長文読解

- 1 ☐ (1) 夕焼けのときは次の日天気がよくなり、朝焼けのときはその日雨が降る。  
☐ (2) イ  
☐ (3) ことわざは間違っていることもあります。が、ことわざから自然の仕組みを学ぶことは興味深いことです。
- 2 ☐ (1) 午前：2時間泳ぎに行った。  
 午後：町に行って買い物をした。  
 夕方：ホテルの近くのレストランで夕食を食べた。  
☐ (2) 1階から5階まではブラウン夫人が笑い話をし、5階から15階までは子どもたちが歌を歌い、15階から20階までは父親のブラウンさんが悲しい話をしたらどうかという提案。  
☐ (3) せっかく15階まで階段を登ってきたのに、1階に忘れてきた部屋の鍵を取りに戻らなければならなくなったから。

### ✧ 高1へのチャレンジ ✧

- 1 ☐ (1) もし今日暇だったら、川に釣りに行くんだがな。  
☐ (2) もし彼女の電話番号を知っていたら、彼女に電話できるのにな。  
☐ (3) もしそのとき彼女にもっとお金があったら、彼女はその指輪を買えたのに。
- 2 ☐ (1) don't have / won't  
☐ (2) is not / can't [cannot]  
☐ (3) didn't hear / couldn't tell
- 3 ☐ (1) got ☐ (2) had been  
☐ (3) is
- 4 ☐ (1) 自分自身の部屋があればなあ。  
☐ (2) 英語が話せたらなあ。  
☐ (3) 彼女が私の忠告を受け入れてくれていたなあ。

### 訳・解説

### Lesson 1 be 動詞と一般動詞

#### 1 訳

- (1) 彼は昨日病気で寝ていた。  
 (2) 私の息子は将来立派なエンジニアになるだろう。  
 (3) メアリーとユミは今は仲のよい友だちです。  
 (4) 君はそのとき幸せでしたか。  
 (5) 「すみません。君は今、暇ですか」「はい」  
 (6) 彼女はこのごろどうしていますか。

#### 解説

- (1) 時制と人称に注意して。  
 (2) 助動詞の後は動詞の原形。  
 (3) Mary and Yumi = they に対応するbe動詞は？  
 (4) then 「そのとき」

#### 2 訳

- (1) 彼らはパーティーで楽しいときを過ごしましたか。  
 (2) 私の母はピアノが得意ではありません。  
 (3) ショウヘイはぼくらの野球クラブの一員です。  
 (4) 祖父が私の誕生日に腕時計を買ってくれた。  
 (5) 私は自分の部屋をきれいにしていません。  
 (6) 彼女はあまり一生懸命英語を勉強しません。  
 (7) 「今あなたは忙しくないですか」  
 「はい、忙しくありません」

#### 解説

- (1) 一般動詞の過去形の疑問文ではDidを文頭に。  
 (2) be動詞にnotを付けて否定文に。短縮形にするべきかは空欄の数で決まる。  
 (3) 3人称単数現在になるので動詞にsを付ける。  
 (4) 動詞を過去形に。buyは2つの目的語をとる。  
 (6) 3単現の文を否定文にするにはdoesn'tを動詞の前に置いて動詞自体は原形に戻す。  
 (7) 否定の疑問文に対する答えはNoが「はい」になりYesが「いいえ」になる。日本語の感覚とズレがあるので注意が必要。

#### 3 訳

- (1) 「スミスさんはこの街に住んでいるのよ」  
 「あら、そうなの」  
 (2) 彼女のお姉さんは若い頃は毎日フランス語を勉強していた。  
 (3) 君はその知らせを聞いたとき、とても幸せそうに見えました。  
 (4) 私の家族は去年の夏、その湖に行きました。



# 高1へのチャレンジ



## (1) 仮定法

「現実にはあり得ない（あり得なかった）こと」や「実現の可能性が非常に低いこと」を表現するときには「仮定法」という形を使います。忠告や願望や後悔の念を表すのによく使われます。

〈復習〉 仮定法過去➡「現在の事実とは違う状況」を仮定して話すとき

〈例〉「もし私が君だったら、すぐ彼女に電話をするだろう」

→現実には「私が君である」はずはない。こういうあり得ない前提での話をするときは、動詞はわざと1つ古い時制を使う。

= If I **were** you, I **would call** her up at once.

### 《仮定法過去形の形》

If 〈S<sub>1</sub>〉 + 過去形 ..., 〈S<sub>2</sub>〉 + would / could / might + 動詞の原形～.

= もし 〈S<sub>1</sub>〉 が…するなら, 〈S<sub>2</sub>〉 は～するだろう [～できるだろう / ～するかもしれない]。

▶ if 節中の動詞を過去形にすることから, [仮定法過去]と呼ぶ。また, if 節中が be 動詞の場合は, 原則として主語に関係なく were とする (口語では was を使うこともある)。

▶ 〈S<sub>1</sub>〉 と 〈S<sub>2</sub>〉 は同じであることもある。

〈予習〉 仮定法過去完了➡「過去に起きた事実とは違う状況」を仮定して話すとき

〈例〉「もっと勉強していれば、私は試験に合格できていたのに」

→現実には「不合格」だった人が話す内容。したがって「現実とは違う」ので仮定法を使うことになる。このように「あのとき、状況が違っていれば」といった話をするときは次のような形をとる。

= If I **had studied** harder, I **could have passed** the exam.

### 《仮定法過去完了の形》

If 〈S<sub>1</sub>〉 + had + 過去分詞 ..., 〈S<sub>2</sub>〉 + would / could / might + have + 過去分詞～.

= もし 〈S<sub>1</sub>〉 が…していたら, 〈S<sub>2</sub>〉 は～していただろう [～できただろう / ～したかもしれないだろう]。

▶ if 節中の動詞を過去完了形にすることから [仮定法過去完了]と呼ぶ。

## (2) I wish ...

「…であればなあ」という願望を示す表現です。wish は「(実現不可能[非常に困難]なことを)願う」という意味の一般動詞です。

〈復習〉 I wish + 〈S〉 + 過去形 ...

= 「今, 〈S〉 が…すればいいのに」

〈例〉 I wish I **were** a bird.

= 「(私が) 鳥だったらなあ」

〈予習〉 I wish + 〈S〉 + had + 過去分詞 ...

= 「あのとき, 〈S〉 は…していればよかったのに」

〈例〉 I wish I **had gotten** up ten minutes earlier.

= 「あと 10 分早く起きていればなあ」

それでは問題をやってみましょう。

**1** 次の英文を日本語にしてください。

(1) If I were free today, I would go fishing in the river.

.....

(2) If I knew her telephone number, I could call her.

.....

(3) If she had had more money at the time, she could have bought the ring.

.....

**2** 次の各組の英文がほぼ同じ内容になるように.....に適切な語を入れなさい。

(1) If I had enough time, I would read the difficult book.

As I ..... enough time, I ..... read the difficult book.

(2) If he were in good health, he could go swimming in the sea.

As he ..... in good health, he ..... go swimming in the sea.

(3) If I had heard the news, I could have told it to you.

As I ..... the news, I ..... it to you.

**3** 次の各英文の（ ）内の動詞を適切な形にしてください。

(1) What would you do if you ( get ) one billion yen?

.....

(2) If it ( be ) rainy yesterday, we would have put off our departure.

.....

(3) If it ( be ) fine tomorrow, we're going to play tennis in the park.

.....

**4** 次の英文を日本語にしてください。

(1) I wish I had my own room.

.....

(2) I wish I could speak English.

.....

(3) I wish she had taken my advice.

.....



## 付録

## 辞書を引いてみよう (1)

## はじめに

高校に入り、授業の予習復習にどうしても必要なのが辞書です。まず、例文の多い英和辞典を1つ用意してください。あなたの高校の先生が推薦するものなら間違いないでしょう。最初は時間がかかるかもしれませんが、1ヵ月、2ヵ月とたつうちにはよく引けるようになり、辞書の持ついろいろな機能もわかってくるはずです。

1つの辞書が完全に自分のものになったら、別の辞書と比較してみたり、英英辞典にchallengeしてみるのもよいでしょう。

次の英文を見てください。

ア There is a **park** near my house.

イ Don't **park** here.

アの文は「私の家の近くに公園があります」という意味で、**park** は名詞で「公園」という意味です。イは「ここに駐車してはいけません」という意味で、この **park** は動詞で「駐車する」という意味です。

英語では同じ顔をした単語も違った意味を持つことがあります。それでは、練習してみましょう。太字の単語を辞書で引いて、品詞と意味を記入してください。

- |  |    |    |
|--|----|----|
| ① He is very <b>kind</b> to me.                | 品詞 | 意味 |
| What <b>kind</b> of sports do you like?        | 品詞 | 意味 |
| ② My watch is <b>right</b> .                   | 品詞 | 意味 |
| They have the <b>right</b> to vote.            | 品詞 | 意味 |
| ③ Look at the <b>last</b> page of this book.   | 品詞 | 意味 |
| Your toothache will <b>last</b> for some time. | 品詞 | 意味 |
| ④ She gave me a <b>present</b> .               | 品詞 | 意味 |
| All the members were <b>present</b> .          | 品詞 | 意味 |

## 解答

- ① 品詞：形容詞，意味：親切な 「彼は私にとっても親切にしてくれます」  
品詞：名詞，意味：種類 「どんな種類のスポーツが好きですか」
- ② 品詞：形容詞，意味：正しい 「私の腕時計は正確です」  
品詞：名詞，意味：権利 「彼らには投票権があります」
- ③ 品詞：形容詞，意味：最後の 「この本の最後のページを見てください」  
品詞：動詞，意味：続く 「あなたの歯の痛みはしばらく続くでしょう」
- ④ 品詞：名詞，意味：贈り物 「彼女は私にプレゼントをくれました」  
品詞：形容詞，意味：出席している 「メンバーはみな出席していました」